



日本災害情報学会

第1回学会大会プログラム

1999年10月15日 東北大学工学部

【研究発表 午前部】 9時00分－12時00分 (座長：野竹正義 入江さやか)

A. 防災行政・地震予知・火山災害・原子力

A-1 「防災力自己診断システムの構想」

○野竹正義 (三菱総合研究所) 井野盛夫 (静岡総合研究機構防災情報研究所) 勝俣忠男 (静岡総合研究機構防災情報研究所) 木根原良樹 (三菱総合研究所)

A-2 「行政における防災情報システム」

○森岡千穂 (建設技術研究所) 松尾一郎 (建設技術研究所)

A-3 「行政の防災情報システムと住民」

○入江さやか (日本総合研究所) 加藤昌樹 (日本総合研究所) 公文章三 (明電舎)

A-4 「大規模災害時における市町村の広報活動に関する考察－発災後24時間以内での広報活動の可能性－」

○黒田洋司 (消防科学総合センター)

A-5 「通産省災害情報システム検討委員会とその後における情報ボランティアの役割」

○水野義之 (京都女子大学)

A-6 「液体化ゾーニングマニュアルの作成－国土庁の災害情報への取り組み事例－」

○西城祐輝 (国土庁防災局) 岡山和生 (国土庁防災局) 成田潤也 (国土庁防災局)

A-7 「強震動即時警報システムの可能性」

○北代州平 (東京大学地震研究所) 堀宗朗 (東京大学地震研究所)

A-8 「上越市における地盤沈下警報システムとその情報伝達」

○陶野郁雄 (国立環境研究所) 関谷一義 (新潟県保健環境科学研究所)

A-9 「地震予知における防災モデルの提案」

○中川洋一 (静岡総合研究機構防災情報研究所)

A-10 「火山ハザードマップの現状と将来」

○中筋章人（国際航業） 塚本 哲（国際航業） 小栗秀果（国際航業） 清水幹輝（国際航業）

A-11 「火山噴火と災害に関する大学生の意識」

○宇井忠英（北海道大学） 嘉納智子（北海道大学）

A-12 「雲仙普賢岳の噴火継続中における市民のニーズ」

○高橋和雄（長崎大学）

A-13 「原子力緊急時と情報伝達の諸問題－自然災害からの教訓」

○中島敬行（鈴鹿医療科学大学）

【研究発表 午後の部 1】 12時50分－15時00分 （座長：森 康俊 福田 充）

B.避難・復興・河川災害

B-1 「避難所への物資支援システムの考察」

○湯瀬裕昭（静岡県立大学） 山本一喜（ウッドランド株式会社）

B-2 「地震災害時における東京都民の避難活動」

○中森広道（日本大学） 森 康俊（東京大学社会情報研究所）

B-3 「企業の地震防災対策－帰宅困難者問題を中心に」

○森康俊（東京大学社会情報研究所） 廣井 脩（東京大学社会情報研究所）

B-4 「阪神・淡路大震災被災者生活回復過程に関するシミュレーションの試み」

○浦田康幸（ハイパーリサーチ大阪事務所） 重川希志依（都市防災研究所） 林春男（京都大学防災研究所）

B-5 「阪神・淡路大震災における住宅復興の情報提供による円滑化」

○植田達郎（京都大学） 河田恵昭（京都大学防災研究所巨大災害研究センター）

B-6 「阪神大震災時の住民情報の分析」

○三石博行（金蘭短期大学）

B-7 「平成10年8月那須集中豪雨災害における災害情報と住民の避難活動」

○福田 充（常磐大学） 廣井 脩（東京大学社会情報研究所） 中森広道（日本大学）
馬越直子（東京都立大学） 紙田 毅（東京工業大学）

B-8 「わが国の2級河川における治水問題と情報活用」

○河田恵昭（京都大学防災研究所巨大災害研究センター）

B-9 「雨量情報に対する認識について」

○牛山素行（京都大学防災研究所）

B-10 「神戸・新湊川溢水災害における情報提供の問題点」

○木村より子（京都大学） 河田恵昭（京都大学防災研究所巨大災害研究センター）

B-11 「洪水氾濫に備える河川情報」

○片田敏孝（群馬大学） 浅田純作（群馬大学） 及川 康（群馬大学）

【研究発表 午後の部2】 15時10分ー17時00分 （座長：中村 功 渡部和雄）

C.メディア・災害支援・教育

C-1 「災害情報伝達のシナリオ・シミュレータ」

○浅田純作（群馬大学） 片田敏孝（群馬大学） 桑原敬行（群馬大学）

C-2 「災害用語に関する一考察」

○大西勝也（NHK放送文化研究所）

C-3 「ナウキャスト地震情報への取り組みとその利用可能性について」

○横田 崇（気象庁） 桐山孝晴（国土庁） 吉本義幸（消防庁）

C-4 「高度ネットワーク社会の脆弱性ー大阪NTT回線事故の社会的影響に関する調査研究」

○中村 功（松山大学） 三上俊治（東洋大学） 福田 充（常磐大学）

C-5 「災害ビデオの防災意識への影響」

○伊藤 勝（江戸川大学）

C-6 「災害救援ボランティア活動におけるインターネット利用の実態と課題」

○干川剛史（大妻女子大学）

C-7 「状況不確定時における救助支援行動規準とメタシステムモデル」

○田中健次（電気通信大学）

C-8 「被災者支援情報システムの試作と評価」

○渡部和雄（静岡県立大学） 橋本民雄（沖電気工業） 手塚順子（静岡コンピューターサー
ビス）

C-9 「次世代に自然災害の本質をどう伝えるかー地震・火山子供セミナーの実践報告」

○中川和之（時事通信社神戸総局） 小山真人（静岡大学） 桑原央治（東京都立大島高校）